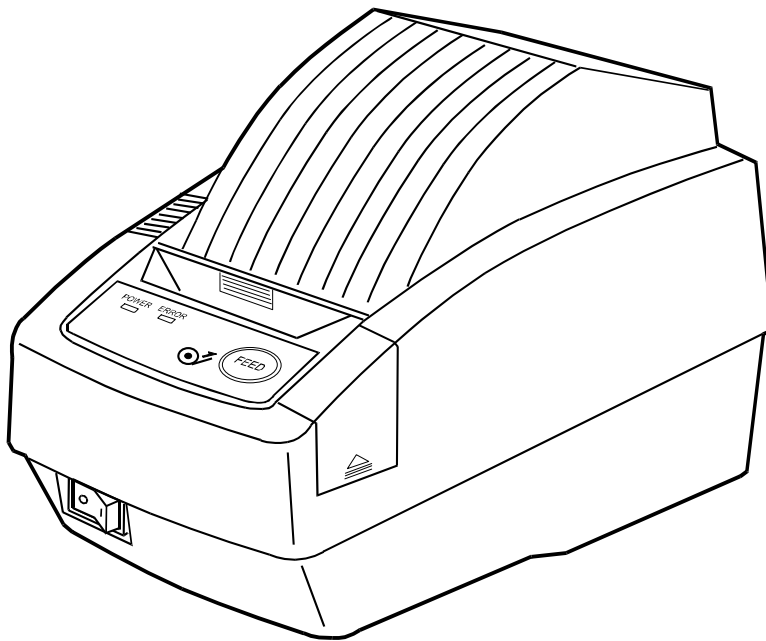


AD-PR600

ADプリンタユニット

取扱説明書



ご注意

- (1) 本書の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については将来予告無しに変更することがあります。
- (3) 本書の内容は万全を期して作成しておりますが、ご不審な点や誤り記載漏れなど、お気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
- (4) 当社では本機の運用を理由とする損失、損失利益等の請求については(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。




© 2007 株式会社 エー・アンド・デイ

株式会社エー・アンド・デイの許可なく複製・改変などを行うことはできません。




注意事項の表記方法

取扱説明書および製品には、誤った取り扱いによる事故を未然に防ぐため、次の警告サインと図記号で表示しています。警告サインと図記号の意味は次の通りです。

警告サインの意味

 危険	この表記は、無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う差し迫った危険が想定される内容を示します。
 警告	この表記は、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	この表記は、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

図記号の意味

	△記号は注意（警告・危険を含む）を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は「感電注意」を示します。
	⊘記号はしてはいけないこと（禁止）を示します。 具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は「分解禁止」を示します。
	●記号は必ず守っていただきたいこと（強制）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は「守っていただきたいこと」を示します。

その他






お知らせ	機器を操作するのに役立つ情報です。
-------------	-------------------

この他にも、個別の注意事項がそれぞれのページに記載されていますので併せてご参照ください。






使用上（安全および危険防止）の注意事項

機器を正しく、安全にご使用いただくために、以下の注意事項を十分に理解した上で取り扱ってください。なお、ここに記載されている内容は、機器の安全な取り扱いの他に、患者および操作者の安全についての一般的な事項をまとめたものです。機器特有の注意事項については、以降の本文中に記載しておりますので、ご使用に先立ち取扱説明書をご一読ください。




1. 機器の設置および保管は、次の点に注意してください。

 危険	
	<ul style="list-style-type: none">■ 可燃性の高い麻酔薬あるいは引火性ガスの発生する場所、および高圧酸素室、酸素テント内に本機を持ち込んで使用しないでください。引火爆発の原因になります。
 注意	
	<p>下記の使用環境、保管環境でご使用ください。</p> <ul style="list-style-type: none">■ 水のかからない場所。■ 高温、多湿にならない場所、直射日光の当たらない場所、ほこりの少ない場所、および塩分、イオウ分などを含んだ空気にさらされない場所。■ 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）、などのない安定した場所。■ 化学薬品が保管されていたり、ガスが発生しない場所。■ 設置：温度0℃～+40℃、湿度30%RH～80%RH（結露なきこと）の場所。■ 保管：温度-20℃～+60℃、湿度20%RH～90%RH（結露なきこと）の場所。■ 機器の電源（周波数、電圧、電流）に十分対応できるコンセントが用意された場所。
	<ul style="list-style-type: none">■ 本機を落としたり、ぶつけたりして衝撃を与えないでください。故障の原因となります。




2. 機器を使用する前に次の点を確認してください。

 警告	
	<ul style="list-style-type: none">■ 電源電圧は必ず交流100Vでご使用ください。■ 指定以外のACアダプタ（AL-100W）は使用しないでください。発熱、発火するなどして、火災や事故の原因になります。
 注意	
	<ul style="list-style-type: none">■ 機器が安全かつ正確に動作すること。■ すべてのケーブルが正しくかつ完全に接続されていること。■ 他の医療用テレメータとの相互干渉に注意して問題がないことを確認すること。■ 付属品やオプション品に添付された取扱説明書も熟読してから使用すること。 本書にはそれらの注意事項は記載していません。■ 安全に正しく使用するために始業前点検を必ず行うこと。■ 機器に結露がある場合は、十分に乾燥してから電源を入れること。
	<ul style="list-style-type: none">■ 電源ケーブルを無理に曲げたり、上に重いものを載せないこと。また、電源ケーブルが本機の下敷きにならないこと。電源ケーブルに傷がついて火災や感電の原因になります。■ 電源ケーブルに傷がついた場合は使用しないでください。■ 当社指定外のオプション品・消耗品は取り付けないこと。



3. 機器の使用中は次の点に注意してください。

 注意	
	<ul style="list-style-type: none">■ 機器全般に異常のないことを絶えず監視すること。■ 機器全般に異常が発見された場合には、安全な状態で機器の動作を止める等適切な措置を講ずること。
	<ul style="list-style-type: none">■ 強磁界および強電界中では使用しないこと。■ ボールペン等尖った物で表示器のスイッチ部を押さないこと。 故障の原因になります。




4. 機器の使用後は次の点を確認してください。

 注意	
	<ul style="list-style-type: none">■ 定められた手順により操作スイッチ等を使用前の状態に戻した後、電源を切ること。■ 付属品等は清掃した後、整理し保管すること。■ 機器は次回の使用に支障のないよう必ず清掃しておくこと。■ ご使用にならないときは、電源をOFFにして電源コンセントから電源ケーブルを外してください。
	<ul style="list-style-type: none">■ ケーブル類を取り外すときは、ケーブルを持って引き抜く等無理な力をかけないこと。

5. 機器が異常と思われたときは、次の処置をしてください。



 警告	
	<ul style="list-style-type: none">■ 患者の安全を確保すること。■ 機器の動作を止め、電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜くこと。■ 機器に、「故障」「使用禁止」等の表示を行い、速やかに当社までご連絡ください。

6. 保守点検については次の点に注意してください。

 警告	
	<ul style="list-style-type: none">■ お手入れの際は、感電防止のため、本機の電源スイッチを切りコンセントからプラグを抜いてください。■ しばらく使用しなかった機器を再使用するときは、使用前に必ず機器が正常にかつ安全に動作することを確認すること。■ 安全に正しく使用するため、始業前点検、保守点検は必ず行ってください。始業前点検や保守点検を怠ると事故の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">■ 本機およびACアダプタは絶対に分解や改造をしないでください。発熱、発火するなどして火災や事故の原因となります。

 注意	
	<ul style="list-style-type: none">■ 手入れの際は乾燥した柔らかい布を使用すること。シンナー、ベンジン等揮発性の液体やぬれ雑巾等は使用しないこと。

7. 強い電磁波により誤動作を起こすことがありますので注意してください。




 注意	
	<p>本機は、周囲に強い電磁波などが存在すると、誤動作を起こすことがあります。機器の使用中心、意図せぬ誤動作が発生した場合は、電磁環境の状況を調査し、必要な対策を実施してください。</p> <p>次に一般的な原因と対策の一例をあげます。</p> <ul style="list-style-type: none">■ 携帯電話等の使用。<ul style="list-style-type: none">□ 電波によって予期せぬ誤動作をする可能性があります。携帯電話や小型無線機器などの電源を切るよう指導する。■ 電源コンセントを伝わって、他の機器から高周波雑音が入った場合<ul style="list-style-type: none">□ 雑音源を確認し、その経路を雑音除去装置などにより対策する。□ 雑音源が停止できる機器であれば、その使用を止める。□ 他の電源コンセントから電源を取る。■ 静電気の影響があると思われる場合（機器およびその周辺での放電）<ul style="list-style-type: none">□ 装置を使用する前に、測定者、患者とも十分に放電を行う。□ 部屋を加湿する。■ 落雷などによる影響 近くで雷が発生したときは、過大な電圧が機器に誘導されることがあります。このような場合は次の方法で機器を動作させてください。<ul style="list-style-type: none">□ 無停電電源装置（J I S T 0 6 0 1 - 1 を満足している機種）を使用する。

8. 環境保護

 注意	
	<ul style="list-style-type: none">■ 機器を棄却するときは、地方自治体のリサイクルプランに従い処理してください。




安全使用のための警告および注意

印字動作に関する警告および注意事項を記載致します。

 注意	
	<ul style="list-style-type: none">■ オートカッタの刃の部分には、危険ですので指や物などを差し込まないでください。■ プリンタの内部や隙間に金属片を落としたり、水やコーヒーなどの液体をこぼさないでください。火災や感電、故障の原因となります。■ 湿気の異常に多い場所や水分のかかる可能性のある場所では、絶対に使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。■ 印字直後は、サーマルヘッド部が高温になっていることがありますので、絶対に触らないでください。用紙の交換やヘッドのクリーニングは、サーマルヘッドが冷えていることを確認してから行ってください。■ 紙を紙排出口より無理に引っ張りますと、故障の原因となりますのでおやめください。
	<ul style="list-style-type: none">■ 電源ケーブルやインタフェースケーブルをコネクタやコンセントから抜くときはコネクタ部分を持って外してください。ケーブル部分を引っ張ると故障の原因となります。■ 次のような場合は電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。<ul style="list-style-type: none">・ 異常状態から回復できないとき・ 異臭がする、煙が出た、または異常音が発生したとき・ 本装置の内部や隙間に、金属片や水などの異物が入ったとき異常状態のまま使用すると、事故や火災の原因となります。

感熱紙の取り扱いについて

感熱紙の取り扱いについての注意事項を記載します。

 注意	
	<ul style="list-style-type: none">■ 固いもので強くこすらないでください。■ 有機溶剤の近くに置かないでください。■ 塩化ビニールフィルム、消しゴムや粘着テープに長時間接触させないでください。■ 複写直後のジアゾ及び湿式コピーとは重ねないでください。
	<ul style="list-style-type: none">■ 乾燥した冷暗所に保存してください。■ 感熱紙は必ず指定紙をお使いください。紙詰まり等故障の原因となります。

開梱

⚠ 注意



- 本機は、精密機械ですので丁寧に扱ってください。強い衝撃を与えると故障の原因となります。

お知らせ

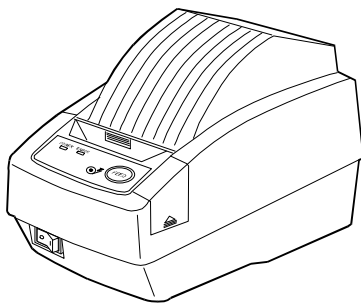
- 本機は、輸送中の損傷を防ぐため特別に設計された梱包箱に入れて出荷されていますが、開梱時には製品が損傷していないかご確認ください。万が一損傷している場合は販売店にご連絡ください。なお、将来本機を輸送する場合は梱包材を保管しておいてください。

ご使用前に付属品がそろっていること、本体と各付属品に損傷がないことを確認してください。万一、内容物に不足がございました場合には、お買い求め頂いた販売店または当社営業所にお問い合わせください。

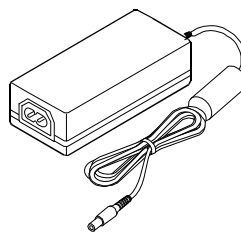
オプション品は「10. アクセサリ・オプションリスト」を参照してください。

本体 1セット

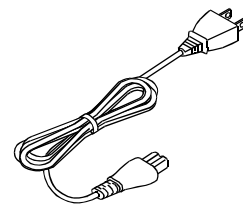
- 標準付属品
- 専用ACアダプタ (AL-100W) 1個
 - 専用ACコード 1本
 - 感熱紙 (ロール紙長さ15mもの) 1巻
 - 取扱説明書 (本書) 1冊



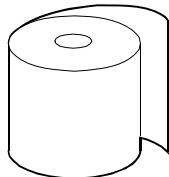
本体



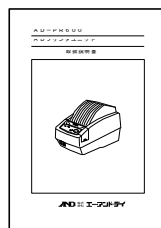
専用ACアダプタ



専用ACコード



感熱紙



取扱説明書(本書)

目次

1. はじめに	2
2. 特長	2
3. 仕様	2
4. 各部の名称	3
4.1. RS-232C 通信用接続端子の仕様	4
5. 電源の準備	4
6. デイップスイッチの設定	5
7. 操作方法	6
7.1. 用紙のセット	6
7.2. 通信ケーブルの接続	6
7.3. 通信設定をする	7
7.4. 通常印字する	7
7.5. その他の印字をする	8
8. 清掃	9
9. 修理を依頼される前に	9
9.1. カッタ切断中の紙詰まりの対処	9
9.2. エラーコード表	10
10. アクセサリ/オプションリスト	10
11. アフターサービス・保証	11
11.1. 保証期間	11
11.2. 免責事項	11
11.3. 製品に関するご質問・ご相談窓口	11

1. はじめに

このたびは、エー・アンド・デイのADプリンタユニット(AD-PR600)をお買い求めいただき誠にありがとうございます。

この取扱説明書は、AD-PR600の接続、設定、ならびに、保守、仕様について記述したものです。

本機をご理解いただき、十分にご活用いただくためにご使用前に本書をよくお読みになり、いつでも見られる所に大切に保管してください。

2. 特長

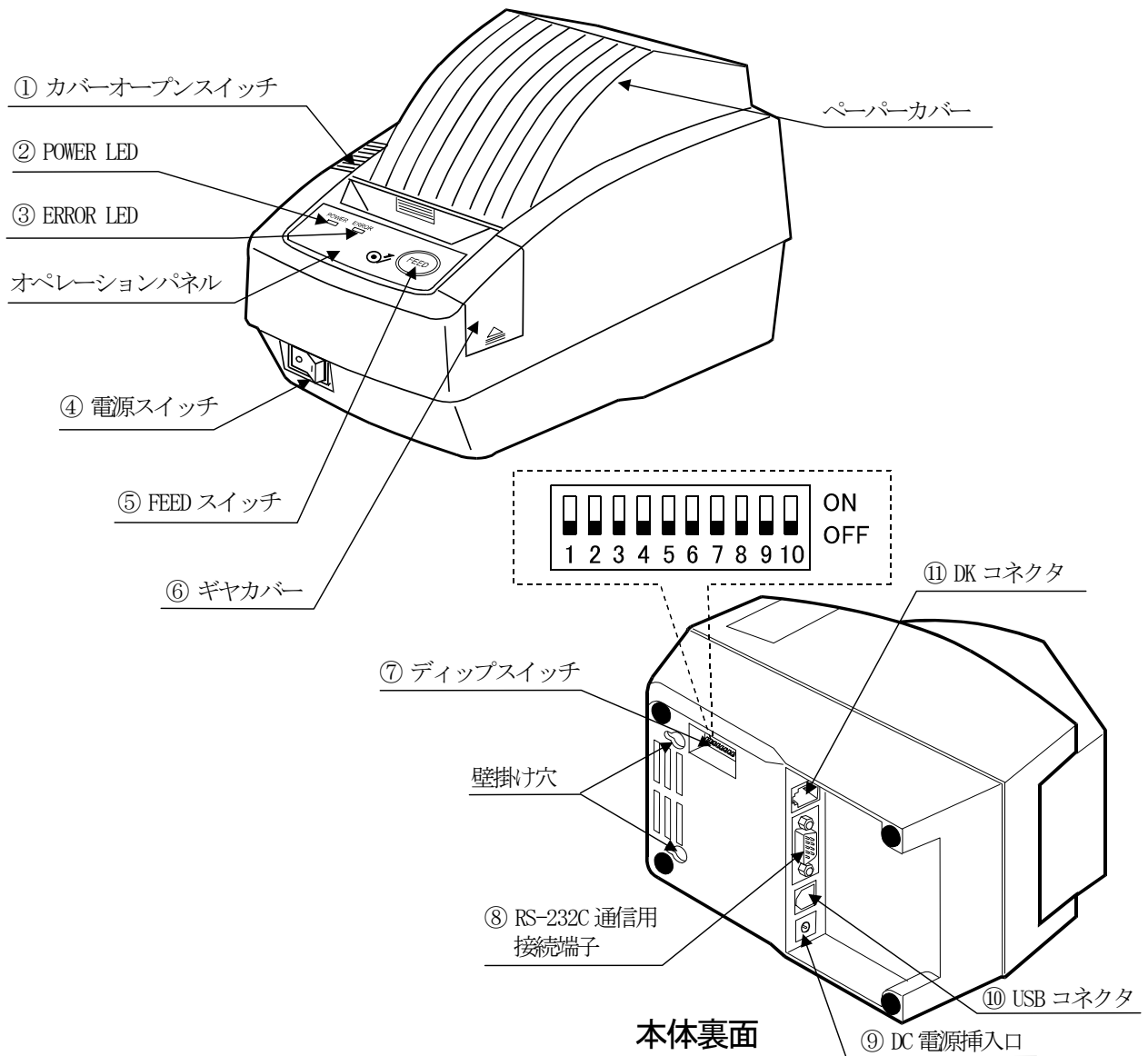
本機を弊社製体重計、全自動身長体重計、身長計等に取り付けると、測定した体重値、身長値、BMI値を印刷することができます。

3. 仕様

項目	内容
印字方式	感熱ラインドット方式
印字幅/紙幅	54mm/58mm
最高印字速度	150mm/s
データ入力	シリアルインタフェース(RS-232C 準拠)
オートカッター	カット方式：スライド式 記録紙：60～80 μ m厚 感熱紙
使用感熱紙	型名：AX-PP147-S (φ50mm長さ31m約1200回分※) AX-PP162-S (φ83mm長さ80m約3100回分※)
使用温湿度環境	温度：0℃～+40℃ 湿度：30%RH～80%RH(結露なきこと)
保存温湿度環境	温度：-20℃～+60℃ 湿度：20%RH～90%RH(結露なきこと)
電源	ACアダプタ(AL-100W) 入力：AC100V 50-60Hz 出力：DC24V
消費電流	2.0A(最大4.0A)
外形寸法	111.0(W)×185.5(D)×127.5(H)[mm]突起部を除く
本体質量	約550g(感熱紙、ACアダプタ350g含まず)

※ 印字項目が1行の場合

4. 各部の名称



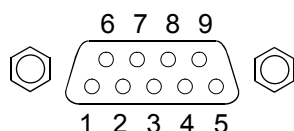
番号	名称	説明
①	カバーオープンスイッチ	ペーパーカバーのロックを解除します
②	POWER LED	プリンタの電源状態を表示します (電源オン時点灯)
③	ERROR LED	プリンタのエラー状態を表示します (エラー発生時点灯)
④	電源スイッチ	電源をオン/オフします
⑤	FEED スイッチ	紙送りを行います
⑥	ギヤカバー	オートカッター内の操作ギヤをカバーします
⑦	ディップスイッチ	プリンタの設定スイッチです
⑧	RS-232C 通信用接続端子 (D-sub9 ピン)	通信ケーブルで弊社製品と接続します
⑨	DC 電源挿入口	専用 AC アダプタを接続します
⑩	USB コネクタ	使用しないでください
⑪	DK コネクタ	使用しないでください

4.1. RS-232C通信用接続端子の仕様

(1) コネクタ (本機)

- D-sub9 ピン オス
- 固定ネジ (#4-40 インチネジ)

(2) ピン割り当て

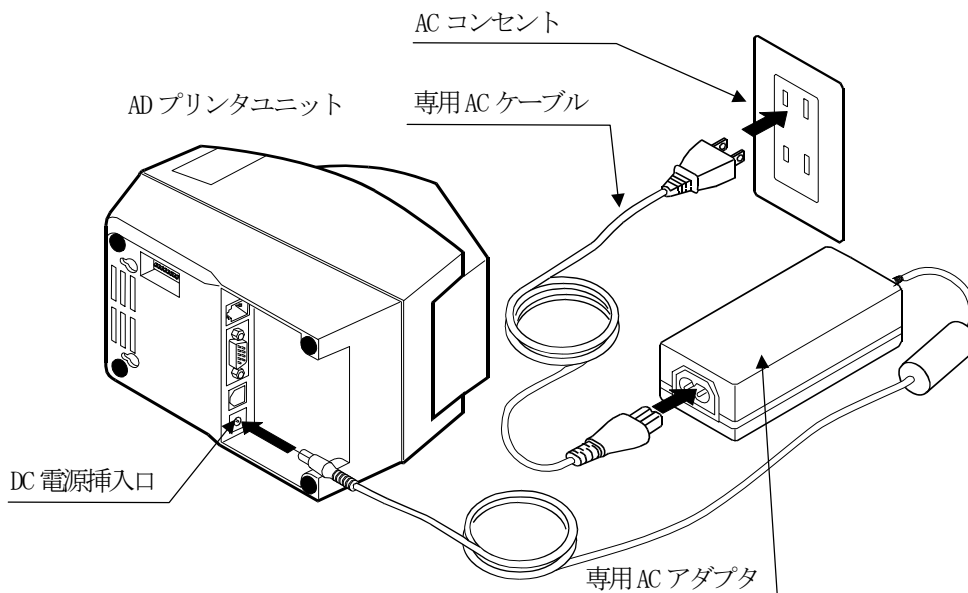


ピンNo.	説明
1	N. C.
2	RXD (IN)
3	TXD (OUT)
4	N. C.
5	GND
6	N. C.
7	RTS (OUT)
8	CTS (IN)
9	N. C.

5. 電源の準備

(1) 付属品の専用 AC ケーブルを AC アダプタの電源端子に差し込み、反対側のプラグを壁面の AC コンセントに差し込んでください。

(2) 専用 AC アダプタの出力ケーブルを AD プリンタユニットの DC 電源挿入口へ差し込んでください。



⚠ 注意



必ず専用 AC アダプタ (AL-100W) を使用してください。故障の原因となります。

6. デイップスイッチの設定

本機を使用する前に、デイップスイッチを設定してください。

デイップ スイッチNo.	機 能	OFF	ON
1～6	通信方式の設定	※ 設定の詳細は、下記「表1. 通信方式」参照。	
7	紙排出後のカット	◆有効	無効
8	未使用	OFF に固定してください。	
9	未使用	OFF に固定してください。	
10	プリントモード	◆通常	HEX ダンプ

◆は工場出荷状態です。

表1. 通信方式

項 目	設定値	デイップスイッチ設定
通信速度	◆2400 bps	1:OFF 2:OFF
	4800 bps	1:ON 2:OFF
	9600 bps	1:OFF 2:ON
	19200 bps	1:ON 2:ON
データ長	◆7 ビット	5:OFF
	8 ビット	5:ON
パリティビット	無し	3:任意 4:ON
	◆偶数 (EVEN)	3:OFF 4:OFF
	奇数 (ODD)	3:ON 4:OFF
フロー制御方式	◆RTS/CTS	6:OFF
	Xon/Xoff	6:ON

◆は工場出荷状態です。

7. 操作方法

7.1. 用紙のセット

⚠注意

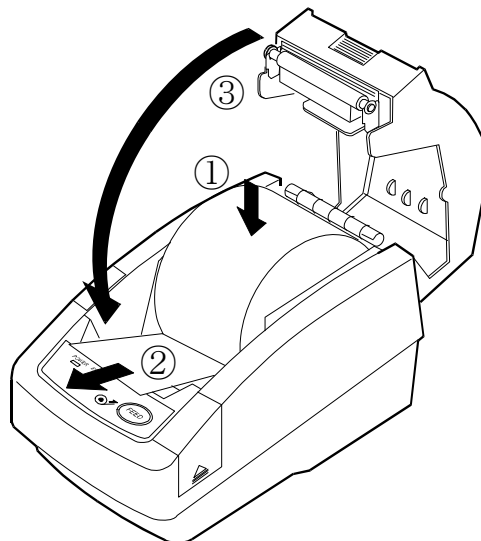


感熱紙が緩んだ状態でのご使用は、紙詰まりの原因となります。感熱紙が緩んでいる場合は、緩みを取り除いてご使用ください。

お知らせ

- 記録紙の装着方向を間違えると印字されません。
- 記録紙は残り 1m になると両端に赤線が出てきますので指定の記録紙と交換してください。
- 記録紙は感熱ペーパーを使用しています。変色したり、印字が退色しますので測定結果を保存する場合はコピーを取って保存してください。
 - 変色されるものの例
糊、有機溶剤を含むサインペン、接着剤。
 - 退色させるものの例
蛍光ペン、テープ、保存するときの透明ケース、下敷き、日光、紫外線。

- (1) カバーオープンスイッチを押し、ペーパーカバーを開けてください。
- (2) 感熱紙を“①”の方向に入れてください。このとき、感熱紙は底まで入るように手でしっかり押し込んでください。
- (3) 感熱紙を“②”の方向に紙排出口より前に出してください。
- (4) ペーパーカバーを“③”の方向に「カチッ」と音になるまでしっかり閉じてください。



7.2. 通信ケーブルの接続

- (1) 機種によって使用する通信ケーブルが異なりますので下記を参考にしてください。
本機の RS-232C 通信用接続端子と弊社製品を通信ケーブルで接続してください。

ケーブル型名	接続する弊社製品			
	型名	製品名	接続端子ピン形状	
※AX-KO3286-200	AD-6400	デジタル身長計	D-sub9 ピン オス	
AX-KO1371-200	AD-6105W	バリアフリースケール		D-sub9 ピン オス
	AD-6106B/L/W			
	AD-6107W	業務用体重計		
AD-6228	全自動身長体重計		DIN8 ピン	
AX-KO1786-200	AD-6207/AD-6208	業務用体重計		DIN8 ピン
AX-KO2238	AD-6121A/AD-6122	ベッドサイドスケール	小形 3 ピンジャック	

※ 接続端子が L アンゲルのケーブルです。

7.3. 通信設定をする

⚠注意



プリンタと弊社製品を通信ケーブルで接続するだけでは、正しくデータが送られず印字ができません。必ず通信設定を行ってください。

- (1) 接続する弊社製品の通信設定をご確認ください。
- (2) 本機のディップスイッチにより、通信の設定を行ってください。

本機の通信設定項目

項目	設定値	ディップスイッチ設定
通信速度	◆2400 bps	1:OFF 2:OFF
	4800 bps	1:ON 2:OFF
	9600 bps	1:OFF 2:ON
	19200 bps	1:ON 2:ON
データ長	◆7 ビット	5:OFF
	8 ビット	5:ON
パリティビット	無し	3:任意 4:ON
	◆偶数 (EVEN)	3:OFF 4:OFF
	奇数 (ODD)	3:ON 4:OFF
※フロー制御方式	◆RTS/CTS	6:OFF
	Xon/Xoff	6:ON

※ 接続する弊社製品にフロー制御方式の設定がない場合は、OFF に固定してください。

7.4. 通常印字する

- (1) 接続する弊社製品のデータ出力タイミングを、安定（確定）後1回出力するオートモードにしてください。
- (2) 弊社製品の電源を入れ、データを出力できる状態にします。
詳細は、各製品の取扱説明書をご確認ください。
- (3) 本機の電源を入れます。
- (4) 弊社製品から、本機に正しいデータが送られると、印字されます。

身長 170.0cm

デジタル手動身長計 身長 170.0cm データの印字例

お知らせ

■ データの送信に関して

弊社製品のデータ出力タイミングが連続になっていると、正しく印字されません。ご注意ください。

■ ペーパーエンドエラー表示（POWER LED が点灯状態で ERROR LED 点滅）に関して

感熱紙の残りが少なくなった場合や、感熱紙がしっかり入っていない場合にも表示します。

印字は通常通り行われますので、感熱紙がなくなりましたら交換してください。

7.5. その他の印字をする

(1) テスト印字

FEED スイッチを押したまま電源スイッチを入れるとテスト印字を行います。最初に現在のディップスイッチの設定が印字され、その後 FEED スイッチを押すと、プリンタが持っている文字のサンプルを印字します。

(2) HEX ダンプ印字

コンピュータから入力したデータを 16 進数と文字で印字します。ディップスイッチ No. 10 を ON にし、電源スイッチを入れることにより HEX ダンプモードに入ります。

8. 清掃

⚠️ 注意



- ・シンナー、ベンジンなどの揮発性の薬品は使用しないでください。
- ・プリンタの内部は絶対に水などで濡らさないでください。

プリンタの表面が汚れたときは、柔らかい布で乾拭きするか、中性洗剤を含ませた布で拭いてから乾拭きしてください。

9. 修理を依頼される前に

修理を依頼される前に、下記の内容を確認してください。

- ・AD プリンタユニットが正しく接続されていますか
- ・ディップスイッチは正しく設定されていますか

9.1. カッタ切断中の紙詰まりの対処

⚠️ 注意



必ず電源を切ってから行ってください。

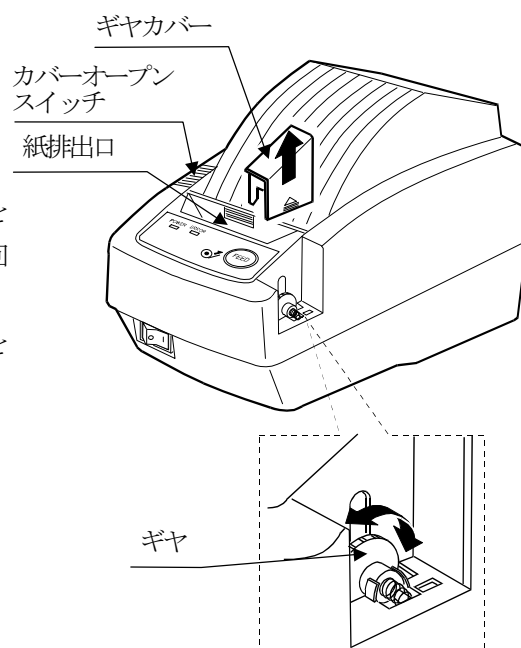


紙排出口はカッタ刃があり、危険ですので指などを入れないでください。



ギヤカバーは必ず元の位置にセットしてください。正しくカバーをセットしないとカッタにギヤの負荷がかかり、故障の原因となります。

- (1) 電源スイッチをオフにしてください。
- (2) 本機側面のギヤカバーを外してください。
- (3) ギヤを指でカッタ刃が戻る方向に回転させてください。
- (4) ギヤを回転させている時は、紙排出口からカッタを見ながら回転させ、カッタ刃が見えなくなるまで回転させてください。
- (5) カバーオープンスイッチを押し、ペーパーカバーを開けて紙を除去してください。
- (6) ギヤカバーを元の位置にセットしてください。



9.2. エラーコード表

エラー状態になると POWER LED、ERROR LED の点灯または点滅により、エラー内容を知らせます。

“○” 表示は点灯、“●” 表示は消灯を表します。“△” 表示は「状態により変化する」を表します。

“→” は LED (ランプ) 状態の推移 (点滅) を表します。

電源 スイッチ	状態	LED	ランプ表示
オン	通常時 (印字可能)	POWER	○
		ERROR	△
	電圧異常	POWER	○→●→○→●→○→●→○→●→○→●
		ERROR	○
	オートカット エラー	POWER	○→●→○→●→○→●→○→●→○→●
		ERROR	○→●→○→●→○→●→○→●→○→●
	温度異常	POWER	○→●→○→●→○→●→○→●→○→●
		ERROR	△
	紙無し、 カバーオープン	POWER	○
		ERROR	○
	ペーパーエンド	POWER	○
		ERROR	○→●→○→●→○→●→○→●→○→●
	テスト印字	POWER	○→●→○→●→○→●→○→●→○→●
		ERROR	△
電源投入による 初期化時	POWER	○→●→○→●→○→●→○→●→○→●	
	ERROR	●	
オフ	電源オフ	POWER	●

10. アクセサリ/オプションリスト

名 前	型 名
接続ケーブル片側Lアングル (Dsub-Dsub)	AX-KO3286-200
接続ケーブル (Dsub-Dsub)	AX-KO1371-200
接続ケーブル (Dsub-DIN8)	AX-KO1786-200
接続ケーブル (Dsub-小型3ピン)	AX-KO2238
プリンタ用紙 5巻き入り	AX-PP147-S
プリンタ用紙 3巻き入り	AX-PP162-S
ACアダプタ	AL-100W
電源ケーブル	AX-KO1885

11. アフターサービス・保証

本製品、付属品およびオプション品は日本国内での使用を目的とし、保証は日本国内のみ有効といたします。

11.1. 保証期間

取扱説明書、ラベルの注意事項にしたがった正常な使用状態で、保証期間は下記のとおりです。

- 本体……………ご購入より 12 ヶ月

11.2. 免責事項

下記の記載内容については、当社では責任を負いかねますのでご了承ください。

- 当社、または当社が指定した業者以外による保守、及び修理に基づく故障・損傷。
- この取扱説明書に記載されている安全上の注意や操作方法を守らなかった結果による故障・損傷。
- この取扱説明書に記載されている電源、設置、保管環境など製品の使用条件を逸脱した周囲条件による故障・損傷。
- 適切な保守点検を怠っての使用による故障・損傷。
- 本体以外の付属品、消耗品の故障、交換。
- 当社が納入した製品以外の他社製品が原因で当社製品が受けた故障・損傷。
- 製品を改造あるいは、不当な修理をされた結果に基づく故障・損傷。
- 転倒、操作上のミスなど使用者の責任とみなされるもの。
- 火災、地震、水害、落雷など天災による故障・損傷。

11.3. 製品に関するご質問・ご相談窓口

- 裏表紙に記載してある相談窓口にお申し付けください。